

令和3年度国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業 「研究指定校等の研究の特徴」

【研究課題1 小学校】学習指導要領の趣旨を実現するための学習・指導方法及び評価方法の工夫改善に関する実践研究

教科等	都道府県等	発表指定校・地域	研究主題	研究の特徴
国語	山口県	山陽小野田市立高千帆小学校	主体的に学び続ける子どもの育成 ～深い学びの実現を目指した学習過程の工夫及び学習評価の研究を通して～	言葉に対する自覚を高め、自らの思いや考えが表現できる児童の育成を目指します。そのために、「読むこと」の領域を中心に、言葉を媒介としながら他者と関わったり、情報を整理したりしながら学ぶことができる学習過程や評価の研究に取り組んでいます。
理科	京都市	京都市立桃山小学校	自分の考えを論理的につくりだせる子の育成	論理的に考えを導き出すことを重視し、考察の場面等で事実・主張・理由付けを意識できるフレーム(論証のフレーム)を用いることを通じ、資質・能力のさらなる育成を目指します。また、問題解決のプロセスを検証しながら授業改善を行い、研究を進めています。
生活	大分県	臼杵市立市浜小学校	生活科を中核として学びに向かう力を伸ばす低学年教育の充実 ～幼児期の教育及び中学年以降の教育等との円滑な接続を通して～	研究を①生活科の授業改善②目指す資質・能力を明確にしたカリキュラムの検証・改善③幼保小の連携という視点で構成し、一体的に進めています。思いや願いをもって主体的にかかわり続け、いきいきと活動する子どもの育成を目指しています。
音楽	山梨県	上野原市立秋山小学校	鑑賞と表現との関連性を重視した効果的な音楽的能力の育成	「A 表現」「B 鑑賞」の活動に共通して働く[共通事項]を学習の要とし、「音楽的な見方・考え」を働かせた授業の在り方を探っていきます。本研究では、特に音楽づくりと鑑賞領域の関連を図った授業を構成し、効果的な音楽的能力の育成を目的に研究を進めています。
	横浜市	横浜市立さわの里小学校	主体的に学び合う子どもの育成 ～音楽的な見方・考え方を働かせて育つ資質・能力を明確にした指導と学習評価の在り方～	「音楽的な見方・考え」を働かせながら主体的に学習活動に取り組むことで、資質・能力を身に付けていく授業づくりを目指しています。そのために、子供の実態の確かな見取りに基づいた指導と子供の学びを捉える評価の一体化に取り組んでいます。

【研究課題1 中学校】学習指導要領の趣旨を実現するための学習・指導方法及び評価方法の工夫改善に関する実践研究

教科等	都道府県等	発表指定校・地域	研究主題	研究の特徴
国語	鹿児島県	南大隅町立根占中学校	社会を生き抜く確かな学力を育成する授業の創造 ～国語科における思考力、判断力、表現力等の育成～	語彙や「読むこと」における文章の解釈等について、解答類型を伴う評価問題から明らかになった課題等を踏まえた指導の改善・充実を図るとともに、言語能力の向上に向けて、他教科等との関連を踏まえた指導の工夫に視点を当てた取組を進めています。
理科	岡山県	浅口市立鴨方中学校	課題を解決した過程を振り返ることにより、深い学びを生み出す指導の在り方 ～思考が顕在化する単元の展開や教材及びワークシートの工夫を用いて～	資質・能力の育成を目指した単元の構成を行い、思考が顕在化する授業構成やワークシートの在り方を追求します。また、課題を解決する過程において認知的な側面に加えて情意的な側面から振り返りを行い、深い学びを生み出す指導の在り方も追求します。
技術・家庭(技術分野)	岐阜県	岐阜大学教育学部附属小中学校	技術分野における第3学年「統合的な問題の解決」につながるカリキュラムの構築	小学校段階における問題解決の経験及び高等学校における情報に関する学習に配慮した「小中高の円滑な接続を目指す技術分野のカリキュラム」と、第3学年における「統合的な問題の解決の題材及びその指導計画」について検討しています。
外国語	北九州市	北九州市立浅川中学校	多様なグローバル社会の中でコミュニケーションを図り、自分の考えや気持ちなどを即興的に英語で表現できる生徒の育成 ～outputにつながる効果的なinputの指導を通して～	「目的・場面・状況」に応じて、自分の考えや気持ちを即興的に表現できる生徒の育成を目指しています。また、言語活動での中間指導やパフォーマンステストのフィードバック等を通じて、「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」での正確性を高める指導の工夫を研究しています。
	青森県	青森市立南中学校	より高い課題の解決を目指し、よく聴き、自らの考えを持ち学び合う生徒を育成する学習指導の研究	昨年度の実践を踏まえ、生徒が相手意識をもって自らの思いや考えを表現し、深い学びにつなげることができるようにするために、言語活動における実生活に即した具体的な課題設定の工夫やCAN-DOリスト形式の学習到達目標の活用などについて研究を進めています。

【研究課題1 高等学校】学習指導要領の趣旨を実現するための学習・指導方法及び評価方法の工夫改善に関する実践研究

【普通教育に関する各教科等】

教科等	都道府県等	発表指定校・地域	研究主題	研究の特徴
国語	北海道	北海道七飯高等学校	実社会に必要な「話すこと・聞くこと」で育成する言語能力を身に付けるための学習指導及び学習評価の在り方に関する研究	実社会に必要な「話すこと・聞くこと」の能力を育成するため、他者の話を論理的展開を予想しながら聞く力、相手の理解が得られるように表現を工夫して話す力を身に付けさせるための指導と評価について研究します。
	愛知県	愛知教育大学附属高等学校	文学的教材を主体的、対話的に学ぶことにより育成する言語能力を身に付け、作品の解釈を深めるとともに、我が国の言語文化への興味・関心を広げるための学習・指導方法及び学習評価の在り方に関する研究	我が国の言語文化に対する理解を深め、文学的な文章を学ぶことにより育成される資質・能力を明らかにできるよう、「国語総合」の「C読むこと」において、高大連携の取組を踏まえつつ近代文学と古典文学とを関連付けた学習指導を行い、その効果を検証します。
地理歴史	徳島県	徳島県立脇町高等学校	「地理総合」「歴史総合」を見据えた地理歴史科の科目相互の連携を図った授業改善と「問い」を重視した評価の研究	科目相互の連携を一層進めつつ、各科目の特質に応じた「見方・考え」を働かせ、主体的・対話的で深い学びを実現させる「問い」を重視した授業改善を図ります。また単元全体の学習状況を見取るワークシートを活用し、評価の在り方について検討します。
公民	北海道	北海道稚内高等学校	「公民科」の各科目において、単元など内容や時間のまとまりを見通して学習課題を設定し、「社会的な見方・考え」を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする学習を通して、主体的に生きる国民として社会に参画するために必要な資質・能力を育む指導方法及び評価方法の工夫改善に関する研究	主体的に生きる国民として社会に参画するために必要な資質・能力を育むため、「公共」を見据え「人間と社会の在り方」についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする学習などの指導方法及び評価方法について研究しています。
	福井県	福井県立若狭高等学校	探究的な学習活動を通して、高次の能力を育むことを可能にする単元構成とは	生きて働く「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」等、高次の能力育成のために、公民科の特質に応じた「見方・考え」を働かせながら探究的な学習活動を取り入れた単元構成やその評価、特に生徒の学習改善につなげる形成的評価の在り方について研究を進めています。
数学	熊本県	熊本県立八代清流高等学校	数学的活動をとおして思考力、判断力、表現力等を育む指導と評価の実践研究 ～数学的活動を充実させる学習指導並びに評価方法の工夫改善～	思考力、判断力、表現力等を育成するため、数学的活動を充実させた授業実践と教材づくりを行います。また、学習指導や定期考査を通して、観点別学習状況評価および評価の総括の研究をしています。
理科	東京都	東京都立小川高等学校	課題解決を中心とした、生徒の思考力、判断力、表現力等を育成するための指導方法の開発	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説理科編において示された資質・能力を育むために重視すべき学習過程のイメージに基づき、特に課題の解決に着目して、主に生徒の思考力、判断力、表現力等を育成するための指導方法の開発と評価の工夫に取り組んでいます。
保健体育	岡山県	岡山県立玉野光南高等学校	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けての取り組み方における、思考力、判断力、表現力等の育成を目指す学習・指導方法の確立と評価方法の工夫改善についての研究	思考力、判断力、表現力等を育成するための指導と評価の工夫改善を進めています。また、ICTの活用や発問の仕方など、「学科総合型」高校の特色を生かした学習・指導内容の工夫について研究を行っています。
芸術(音楽)	神奈川県	神奈川県立厚木高等学校	思考力、判断力、表現力等の育成を主体的・探究的な学びにより実現するための音楽表現及び鑑賞の指導方法、評価方法に関する研究	主体的、探究的な学びを通して、生徒が論理的な根拠をもってより深く音楽を捉え、表現を工夫したり、よさや美しさを味わって鑑賞したりするための効果的な指導方法や、それを実現するための信頼性の高い具体的な評価の在り方について研究しています。
芸術(美術)	徳島県	徳島県立名西高等学校	「思考力、判断力、表現力等」の育成を目指し、表現及び鑑賞において育成する資質・能力と学習内容の関係を明確にした、指導方法及び評価方法についての研究	表現と鑑賞の関連を図り、対話や鑑賞の活動によって、感じたことや考えたことを言語化し伝える力を重視し、「造形的な見方・考え」を働かせ「生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力」の育成を目指した題材等の構想に取り組んでいます。
芸術(工芸)	東京都	東京学芸大学附属高等学校	「思考力、判断力、表現力等」の向上を図った主体的・協働的な学びを通じた[共通事項]の指導の充実と学習評価の工夫	思考力、判断力、表現力等の育成の一層の向上を図るため、表現と鑑賞の活動の双方に重なる資質・能力を[共通事項]の内容から整理し、造形的な視点が豊かになることにより主体的な学びに繋がるような指導方法や学習評価の工夫についての研究を行っています。
外国語	千葉県	千葉県立松戸国際高等学校	「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標の設定、指導・評価における活用方法について	「CAN-DOリスト」を活用して、目標に対する各生徒の到達度を可視化し、生徒の主体的学びの促進に取り組んでいます。また、「CAN-DOリスト・授業・評価」のつながりを深め、CAN-DOリスト項目を評価に活用する方法の研究にも取り組んでいます。
	三重県	三重県立松阪工業高等学校	職業系専門高等学校における4技能の総合的なコミュニケーション能力を育成するための、「コミュニケーション英語1」の指導と評価についての研究	職業系専門高等学校であることを踏まえ、実社会での様々な場面を想定した英語コミュニケーション活動を行うために、ICT機器を活用した個別最適な学びや制作活動の実践研究に取り組むとともに、観点別評価に係る研究を進めます。

家庭	三重県	三重県立あけぼの学園高等学校	「家庭基礎」における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた課題設定の工夫～パフォーマンス課題の効果的な活用方法と学びを深めるリフレクションシートの開発～	「家庭基礎」における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、パフォーマンス課題の効果的な活用やワークシート・リフレクションシートの開発と年間指導計画に沿った評価計画の作成と活用を通して、指導と評価の一体化を図る研究を行います。
情報	神奈川県	神奈川県立相模原総合高等学校	共通教科「情報」におけるプログラミング教育を主軸とした情報の科学的な理解に関する指導・評価方法についての研究～問題の発見や解決の過程に着目した主体的・対話的で深い学びの構築～	プログラミングの思考力、論理的思考力、問題発見・解決能力を育成するため、問題解決の過程を「物事を順序立てて」考えたり、「物事を分解して」考えたりすることを意識させたプログラミングの指導・評価方法について研究しています。
	和歌山県	和歌山県立星林高等学校	ICTを使いこなして問題を発見し解決する資質・能力について小・中学校での情報活用能力の育成に関する学びを、高等学校で効果的に伸ばすことのできる情報科の指導・評価方法および教材の研究	小学校から高等学校までの体系的な情報活用能力の育成を目標として取り組んでいます。中学校までの情報活用能力育成の取組の効果を十分に発揮させた。高等学校での効果的なプログラミング学習の在り方とその授業づくりについて研究を進めています。
総合的な探究の時間	北海道	北海道札幌北高等学校	総合的な探究の時間の取組を基盤とし、教科等の学びとの関連を意識した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善、学習評価の在り方に関する研究	探究活動で身に付ける資質・能力の育成に向け、思考ツールの活用の在り方とともに、自己評価や相互評価が効果的に機能するよう、ワークシートや振り返りシートを工夫し、育成した資質・能力が次の学びに繋がるサイクルを持続できる方法の研究を推進します。
	北海道	北海道釧路江南高等学校	「高い理想を抱き、自ら課題を発見し、自ら学び、考え、判断し、よりよく解決する」資質・能力を育む「総合的な探究の時間」における組織体制の構築及び指導方法の研究	生徒が自ら探究する課題を見出し、「江南力(想像力、思考力、発信力、行動力、自己肯定力)」を育成するためのカリキュラムや学習指導について研究するとともに、教員の指導力向上や効果的なICTの活用に向けて取り組んでいます。
	熊本県	熊本県立八代高等学校	地域と連携した探究活動によってグローバル人材・グローバル人材を育成するカリキュラムの構築～SDGsの達成を目指した地域活動と課題研究を実現させる指導と評価のあり方について～	生徒は、SDGsの視点を意識し、自己の在り方・生き方を考えながら、地域と連携した探究活動に取り組んでいます。その活動を通して、生徒が自らの学びを改善、深化化させることができるカリキュラムの構築と評価に関する研究に取り組んでいます。
特別活動	北海道	北海道浦河高等学校	「なすことによって学ぶ」～体験を通じて育成する「繋ぐ力、繋げる力、繋がる力」～	特別活動を要とした、カリキュラム・デザインに努め、特に学校行事の精選と主体的な生徒会活動の促進を図ります。また、社会参画意識の涵養や一人一人のキャリア形成を促す、「キャリア・パスポート」を活用した指導および学習評価の工夫・改善を図ります。

【専門教育に関する各教科】

教科等	都道府県等	発表指定校・地域	研究主題	研究の特徴
農業	熊本県	熊本県立熊本農業高等学校	農業教科における系統的な学びの実現と指導と評価の一体化による学習の充実のための研究	新学習指導要領の実施を見据え農業教科における評価方法の工夫と指導方法の改善を図ること、生徒の主体的な学びと系統的な農業学習につながる研究をしています。
工業	三重県	三重県立桑名工業高等学校	「工業管理技術」における指導方法及び評価方法の工夫改善に関する実践研究 「工業管理技術」における指導書・評価基準書の作成	生徒たちの社会性・主体性・計画性を高めるため、デュアルシステムと関連付けながら、ICTを効果的に活用した実践的・体験的な学習を通して、「工業管理技術」の指導と評価の方法について研究を進めます。
	熊本県	熊本県立球磨工業高等学校	職業人として必要な学びに向かう資質・能力を育む指導と評価に関する研究～感性や思いやりが、学びに与える影響を中心にして～	3年間を見通した学習内容の系統的な整理や実践的な学習を通して、生徒が工業の見方・考え方を働かせることのできる学習指導の在り方、ポートフォリオ等を活用した生徒の変容の把握と妥当性のある評価方法について研究しています。
商業	熊本県	熊本県立菊池高等学校	地域の課題解決に向けた教育活動の授業実践に関する指導方法の工夫改善及び評価に関する研究	持続可能な地域づくりに貢献する人材育成を目指すため、地域との連携の下、科目「課題研究」及び科目横断的な学習等において地域課題の解決に向けた授業実践を行い、主体的・対話的で深い学びに繋がる学習指導の充実、評価、改善に取り組んでいます。
水産	熊本県	熊本県立天草拓心高等学校	主体的に諸課題の解決に取り組む資質・能力を備えた生徒の育成に向けた研究～これからの水産教育に資する学習指導と評価方法の在り方について～	探究的な学びをもって、主体的に諸課題の解決に取り組む資質・能力を備えた生徒の育成を図ることをねらいとしています。3観点を踏まえた学習計画・指導・評価の実践事例を蓄積することで、将来に向けた魅力ある水産教育について研究しています。
情報	山形県	山形県立酒田光陵高等学校	Society5.0を実現する人材の育成を目指した学習・指導方法及び評価方法の工夫・改善に関する研究～創造的な能力・実践的な態度を育てる課題研究の実践～	新学習指導要領の実施を見据え、地域や産業界、大学等との連携・交流による実践的・体験的な学習活動を通して、生徒の主体的・対話的で深い学びを実現するための学習・指導方法及び評価方法の工夫・改善に関する実践的な研究を行います。
福祉	千葉県	千葉県立松戸向陽高等学校	『社会福祉基礎』、『介護福祉基礎』、『生活支援技術』を核として外国人介護職を含むチームマネジメントについての教育プログラムの開発と研究	福祉・介護の課題解決に向け、多職種等との「相互理解の必要性」を生徒自らが気づき、チームとして検討する力を身につけるための教育実践と介護福祉士としての役割を果たすために必要なスキルの整理及び指導方法についての研究を行っています。
	和歌山県	和歌山県立有田中央高等学校	『介護実習』を核とした地域社会とつながる福祉教育プログラムの開発と研究～『介護総合演習』と『生活支援技術』に関する指導方法及び評価方法の工夫改善を通して～	『介護実習』『介護総合演習』の新たな指導計画の作成を行い、その指導計画に基づいた評価規準と評価方法をまとめて指導と評価の一体化を目指すとともに、『生活支援技術』における実技に関する評価の在り方についての研究を行っています。

【研究課題2】

(2)へき地の学校における教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に関する実践研究

都道府県等	発表指定校・地域	研究主題	研究の特徴
へき地教育	広島県 廿日市市立吉和中学校	考えを持ち、はっきり表現する児童生徒の育成～「SDGs」の視点をふまえた教育課程の編成と説明力を高める指導法の工夫～	SDGsの視点で教育課程を編成し、総合的な学習の時間を中心に地域の教育資源を活用した課題発見・解決学習や教科等横断的な学習を充実することで、「説明力」を身に付けた持続可能な社会(地域)の担い手の育成を目指しています。

(3)資質・能力を育むために、教育課程に基づき組織的かつ計画的に教育活動の質を高める実践研究(効果的なカリキュラム・マネジメントに関する実践研究)

都道府県等	発表指定校・地域	研究主題	研究の特徴	
カリキュラム・マネジメント	埼玉県	久喜市立久喜小学校	「イノベーション力の育成」を目指したカリキュラム・マネジメントの充実	学校教育目標を、新たに「イノベーション力の育成」とし、「チーム久喜小」として学校力の向上や、学校行事等の見直し、また教科等横断的な授業の創造等を推進しています。学校教育目標に迫ることができたのか、児童の具体的な姿で評価し、研究を進めています。
	大阪府	大阪教育大学附属天王寺小学校	教科横断的な学習としてのSTEAM教育の実現をめざしたカリキュラム開発	「学び上手な子供」の育成を目的とし、「メタ認知」「感性」「挑戦意欲」を育成の視点として授業を実践しています。今年度は、「インターアプローチ」「トランスアプローチ」の授業を具体例として示し、STEAM教育のカリキュラム開発を進めています。
	岡山県	岡山大学教育学部附属中学校	学びの意義を理解し自ら学び続ける生徒を育成するカリキュラム・マネジメント—SDGsを意識した学びに向かう力・人間性等の伸長を中心として—	学校教育目標「自主自律 豊かな心でたくましく」のもと、「SDGsを意識した横断的・総合的な学習活動や探究活動」を系統的につなげるカリキュラムの実施を通して、学びの意義を理解し自ら学び続ける生徒の育成を目指します。
	京都市	京都市立下京中学校	資質・能力を育むカリキュラム・デザインの構築	生徒は自ら身に付ける力を自覚し、各教科・領域で培った資質・能力を発揮して「学びを深める授業」に取り組めます。GIGA端末や振り返り教材「学びの地図」等を活用し、横断的に教育活動をつなげて学校教育目標の「持続可能な社会の担い手」の育成を目指します。

(4)ESDを学校全体で体系的に推進するための教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に関する実践研究

都道府県等	発表指定校・地域	研究主題	研究の特徴	
ESD	新潟県	新潟市立新潟小学校	自ら考え 協働する子ども	一年次の生活科・総合的な学習の時間での研究成果を踏まえ、各教科・領域でESDを推進します。当校の教育課程(新小プラン)とESDの視点とを結び付けた単元を構想し、授業実践を通して「自ら考え協働する子ども」の姿を目指します。
	大分県	大分県立大分雄城台高等学校	ESDの視点を踏まえた授業とSDGsを題材とした総合的な探究の時間の教科横断的連携による「持続可能な社会の構築に貢献できる資質・能力」を育成する指導と評価の研究	ESDの視点を踏まえ、本校で育みたい持続可能な社会の構築に必要な資質・能力を明確にすることで、学校教育目標の具体化・共有化を図り、資質・能力ベースで教科・科目と総合的な探究の時間をつなぐ、3年間を見通した指導と評価の実践研究を行っています。